Jazz Guitar Lesson

For Jazz Beginner 【Extra Edition】

Mistletoe Music School

<YouTube 動画URL>

https://youtu.be/LwAxRGR0vf0

ロックギタリストのための

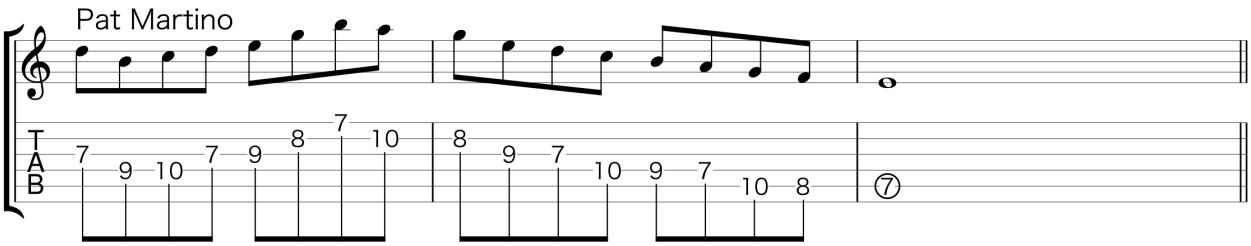
ジャズギター入門シリーズ！【番外編４】

ビギナーシリーズの中で、課題となっているフレーズ以外の箇所は「てきとうに弾いてください」と言っているのですが、このてきとうが上手くいかないというお悩みコメントを頂いたのが今回の動画を制作するきっかけとなりました。

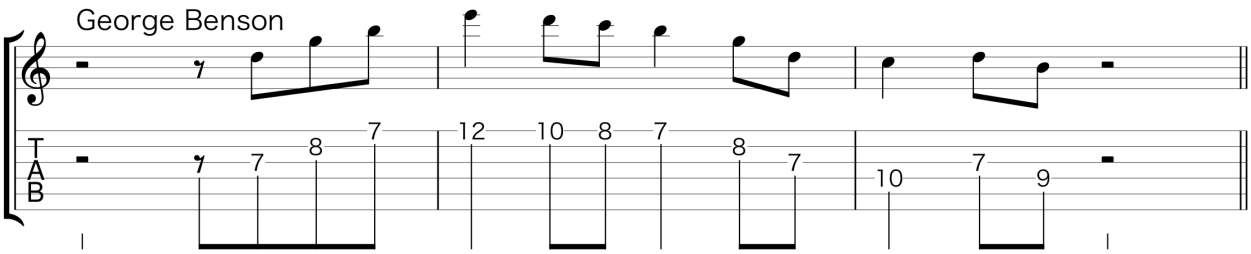
この「てきとうに演奏する箇所」は、完全に身に付いたものしか出てきませんので、赤ちゃんがバブバブ喋るように、メジャースケール だけで自由に弾いていただいて構いません。この部分がジャズらしくならず、いい感じに弾けないのは仕方がないことです。アドリブ全てが、いきなりジャズらしくはなりません。もちろん、この部分もフレーズを作ればカッコ良い演奏にはなるのですが、自由に演奏する箇所が全て無くなってしまうのも、どうかと思います。

これまでのジャズビギナーシリーズ では、１）アプローチ、２）解決フレーズ、３）王道フレーズ、４）巨匠たちのフレーズなどをご紹介してきました。▼アプローチと、▼良いリズム、▼ジャズらしいニュアンスが伴えば、１音でもジャズに聴こえるのですが、アプローチのないメジャー・スケール のみだと、はたしてジャズに聴こえるのか？そんな風に考えたことがなかったので、これまでに私が採譜してきた耳コピ集から、装飾も行われていないメジャースケール （ドレミファソラシド）のみで演奏している箇所を抜き出してみました。ジャズミュージシャンに限らず、ギター演奏において、グリッサンドは、音に表情を付ける意味で非常に重要な技術ですが、極力グリッサンドも省きました。まずは２１種の実例をご紹介します。細かなニュアンスや演奏上のポイントは動画を繰り返し見て参考にしてください。最後はC Major Scaleを7〜13Fに限定して、エチュードを作りましたので、指癖になるぐらいまで弾き込むことをお勧めします。

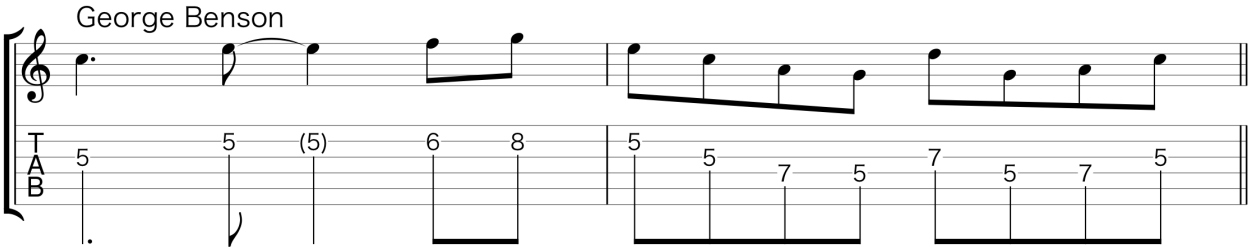
– Ex.1 Pat Martino –



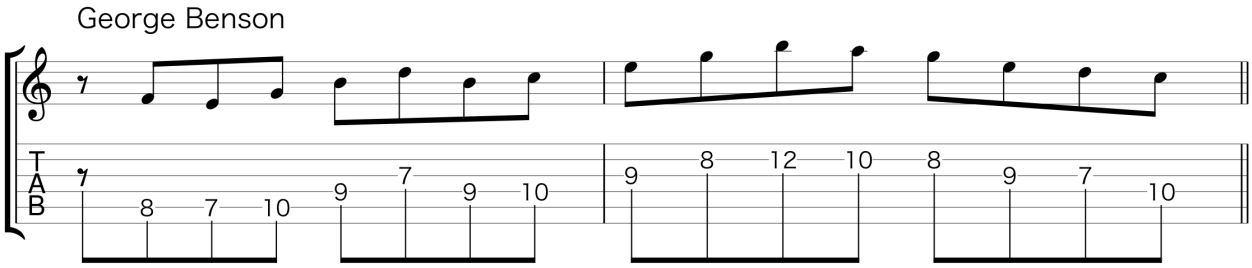
– Ex.2 George Benson –



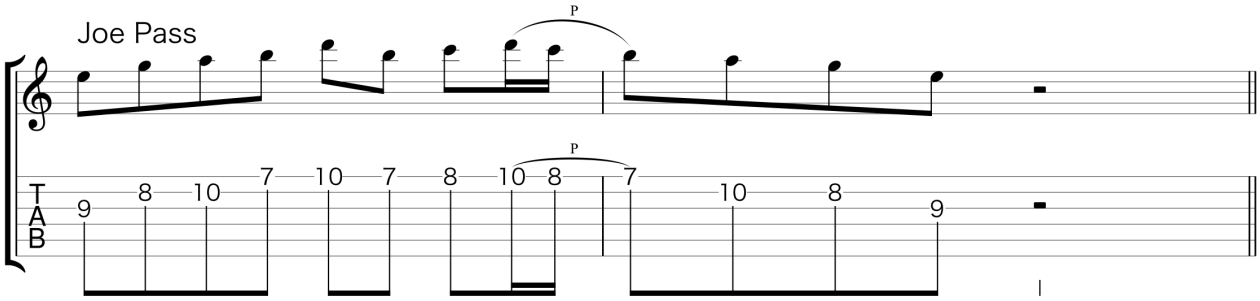
– Ex.3 George Benson –



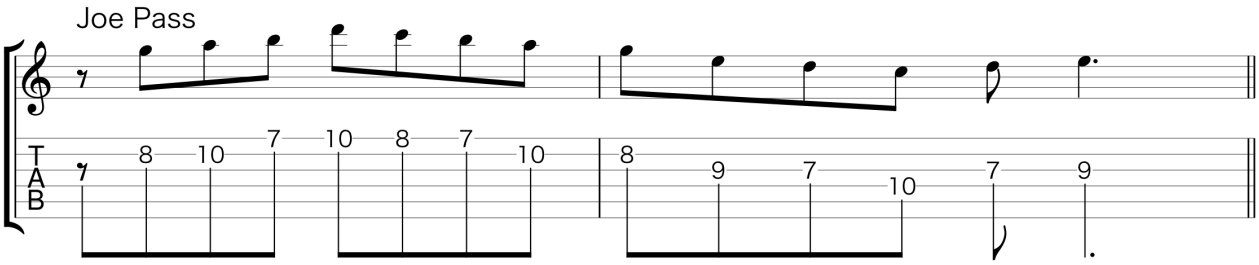
– Ex.4 George Benson –



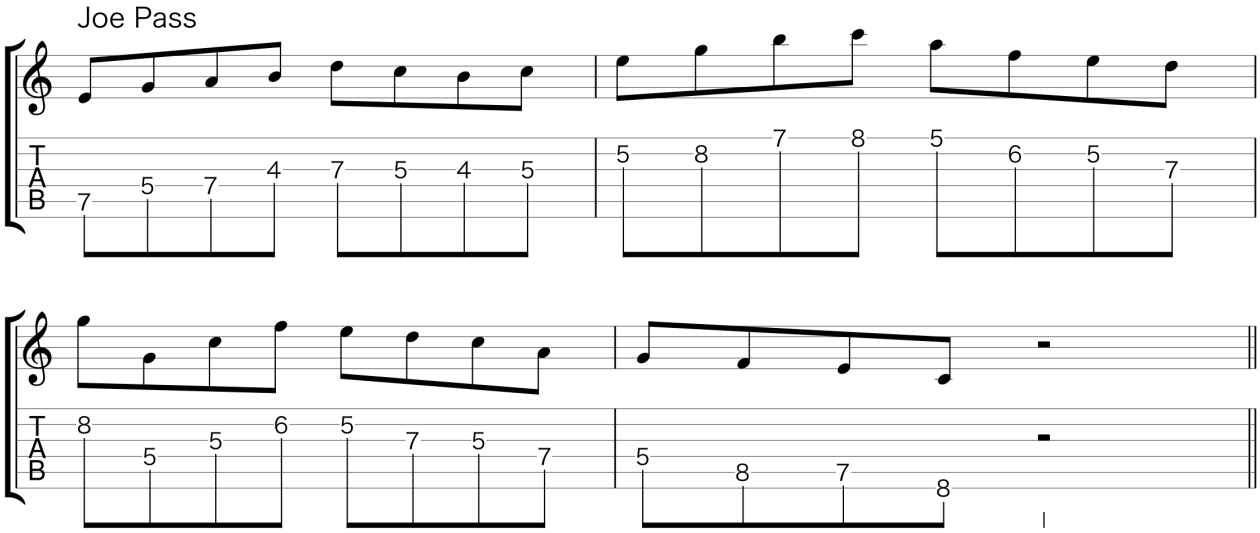
– Ex.5 Joe Pass –



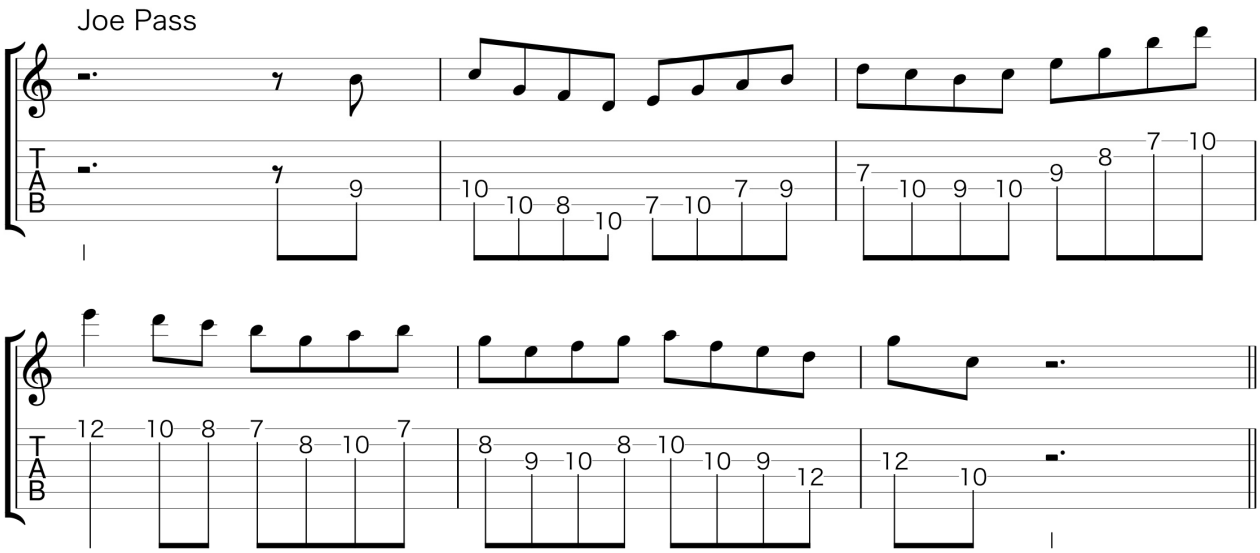
– Ex.6 Joe Pass –



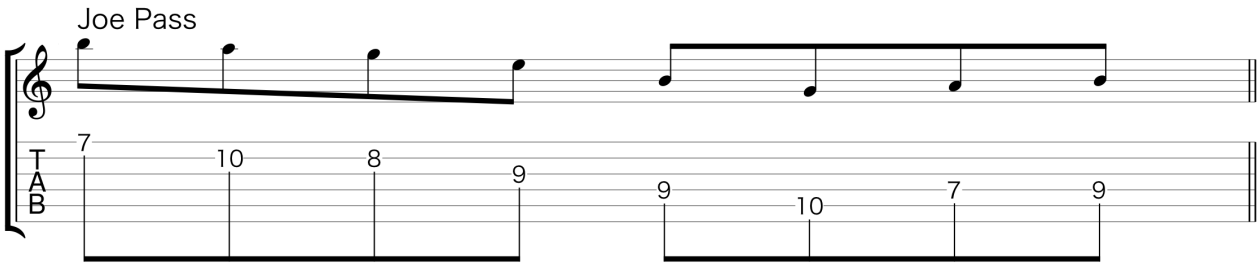
– Ex.7 Joe Pass –



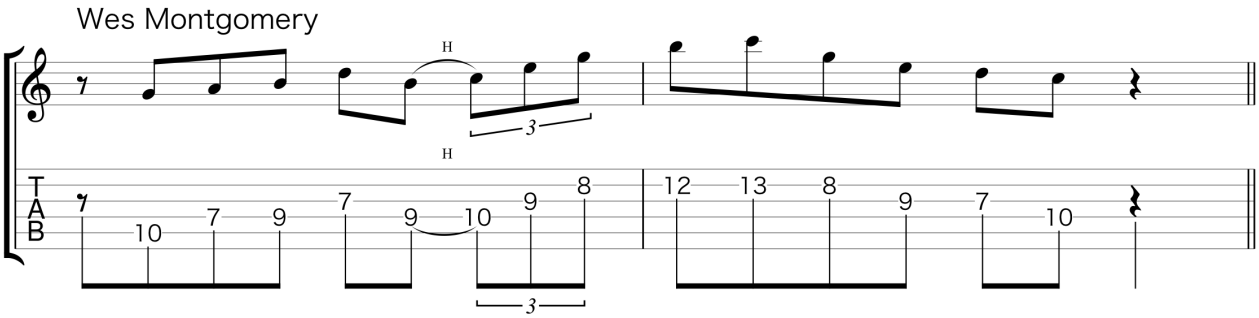
– Ex.8 Joe Pass –



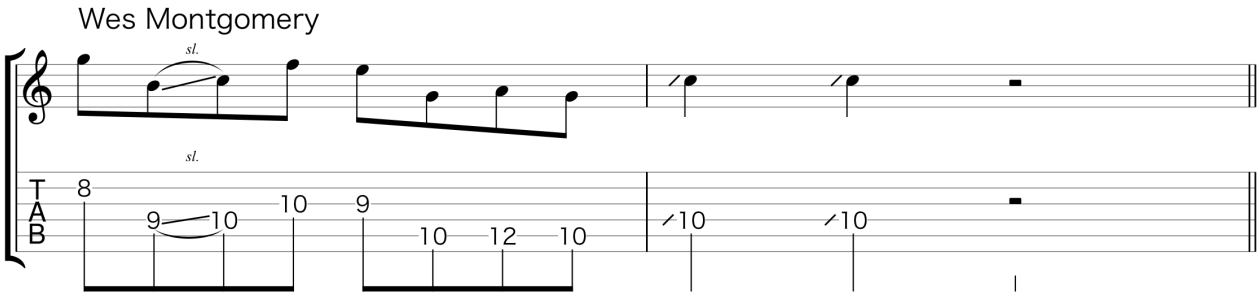
– Ex.9 Joe Pass –



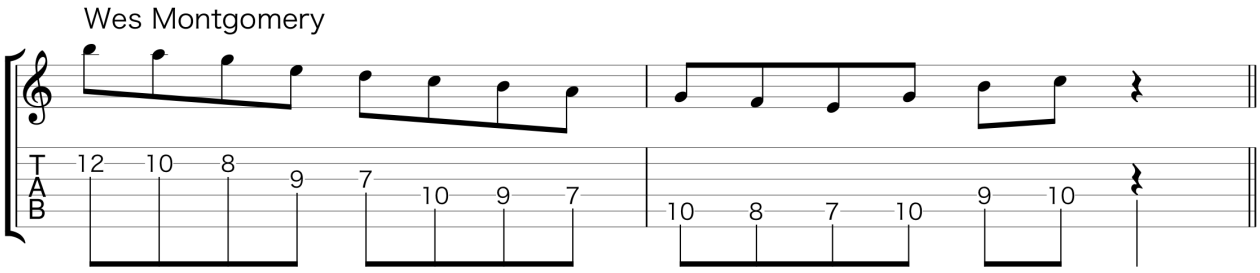
– Ex.10 Wes Montgomery –



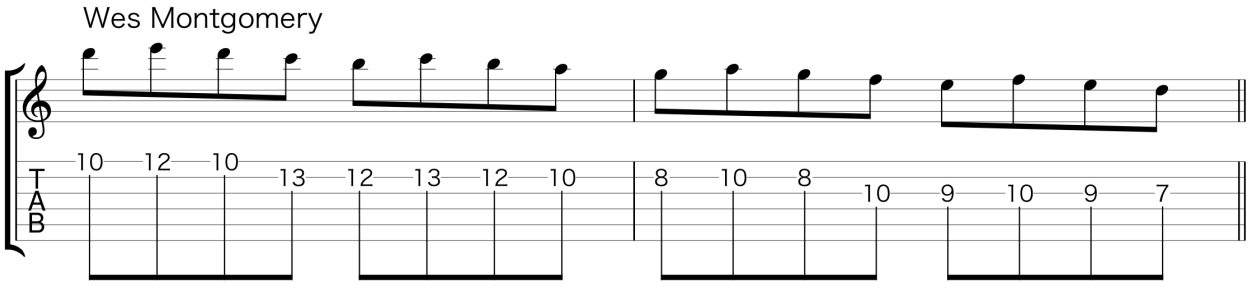
– Ex.11 Wes Montgomery –



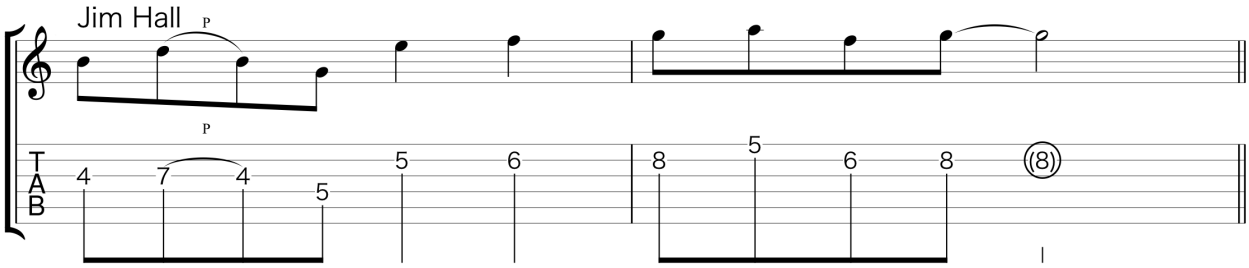
– Ex.12 Wes Montgomery –



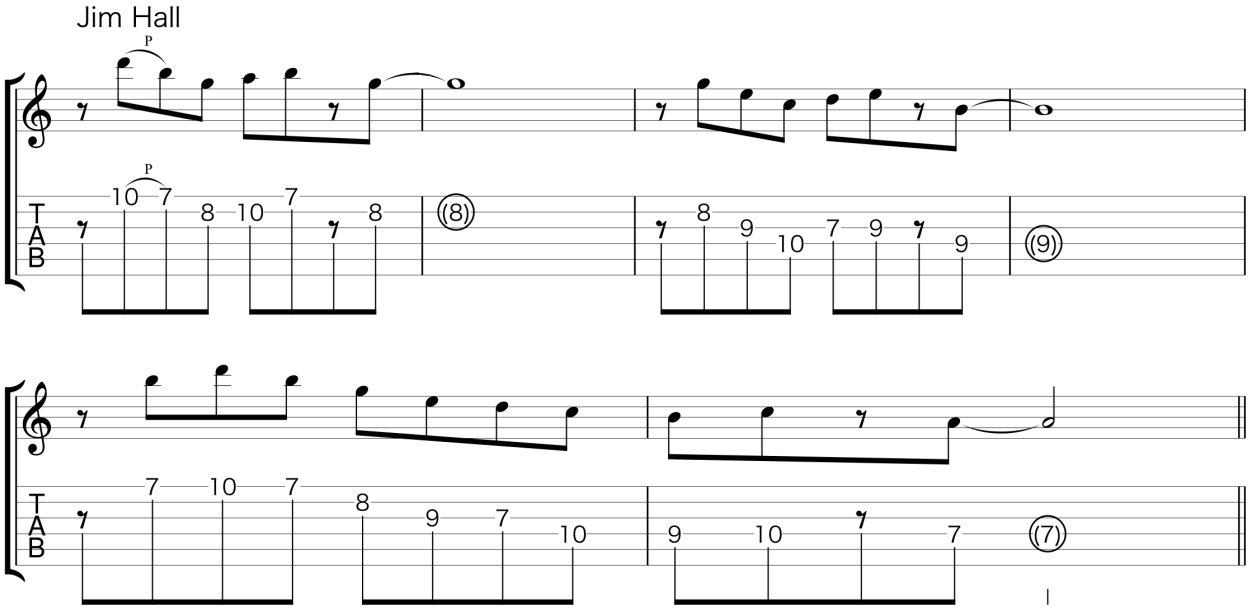
– Ex.13 Wes Montgomery –



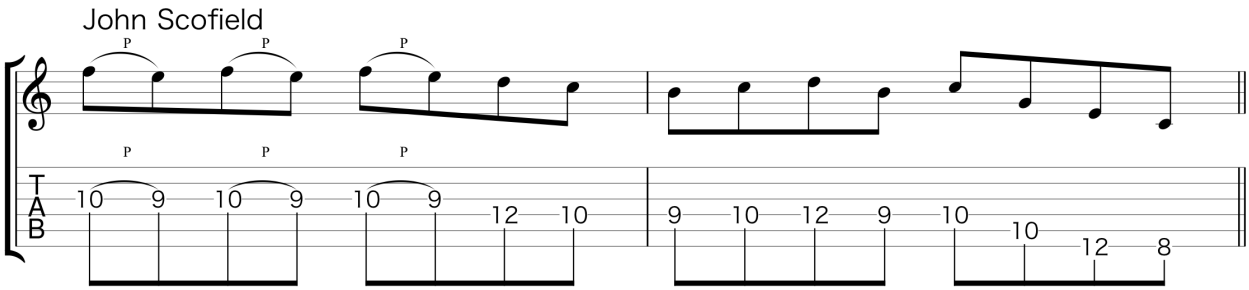
– Ex.14 Jim Hall –



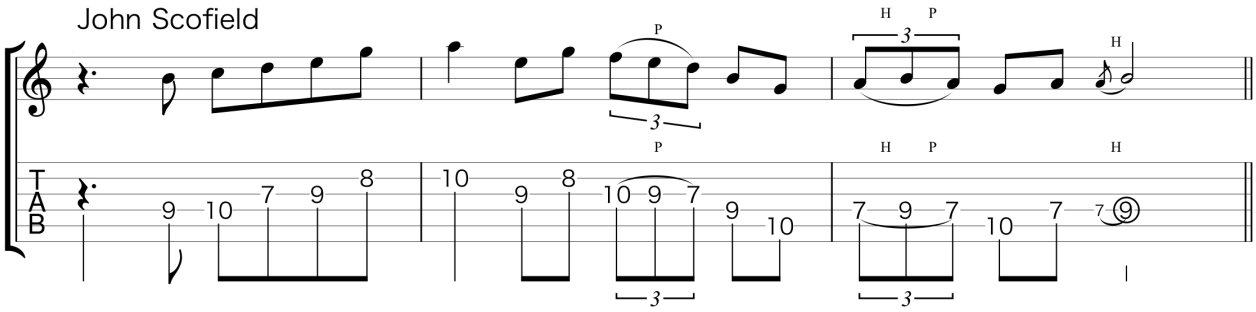
– Ex.15 Jim Hall –



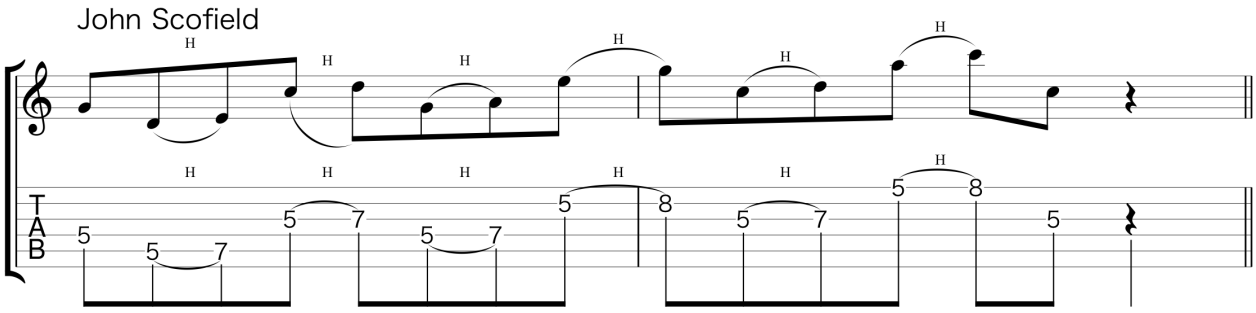
– Ex.16 John Scofield –



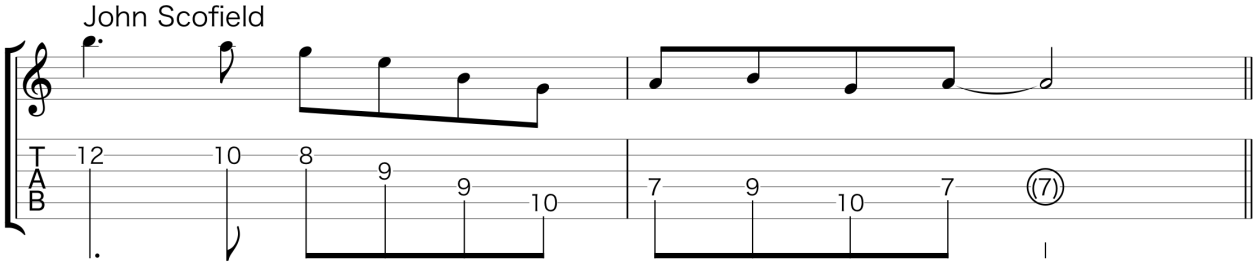
– Ex.17 John Scofield –



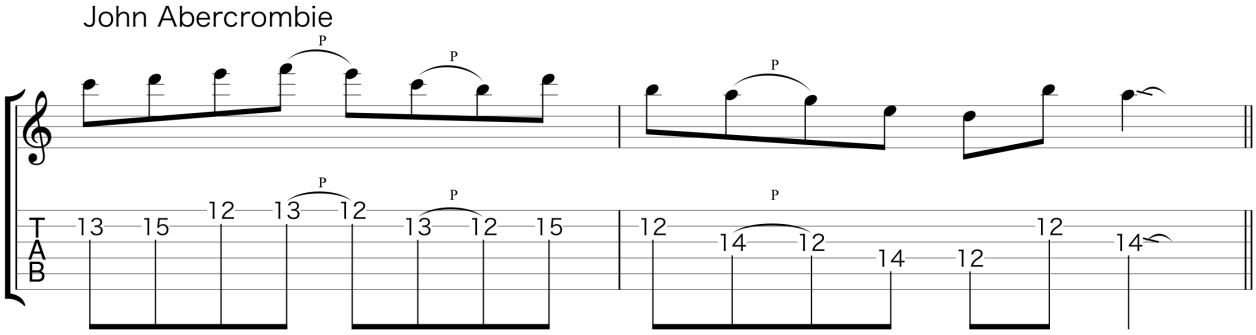
– Ex.18 John Scofield –



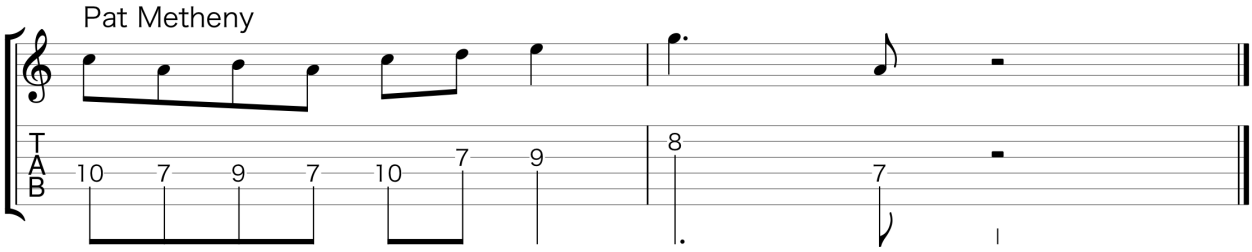
– Ex.19 John Scofield –



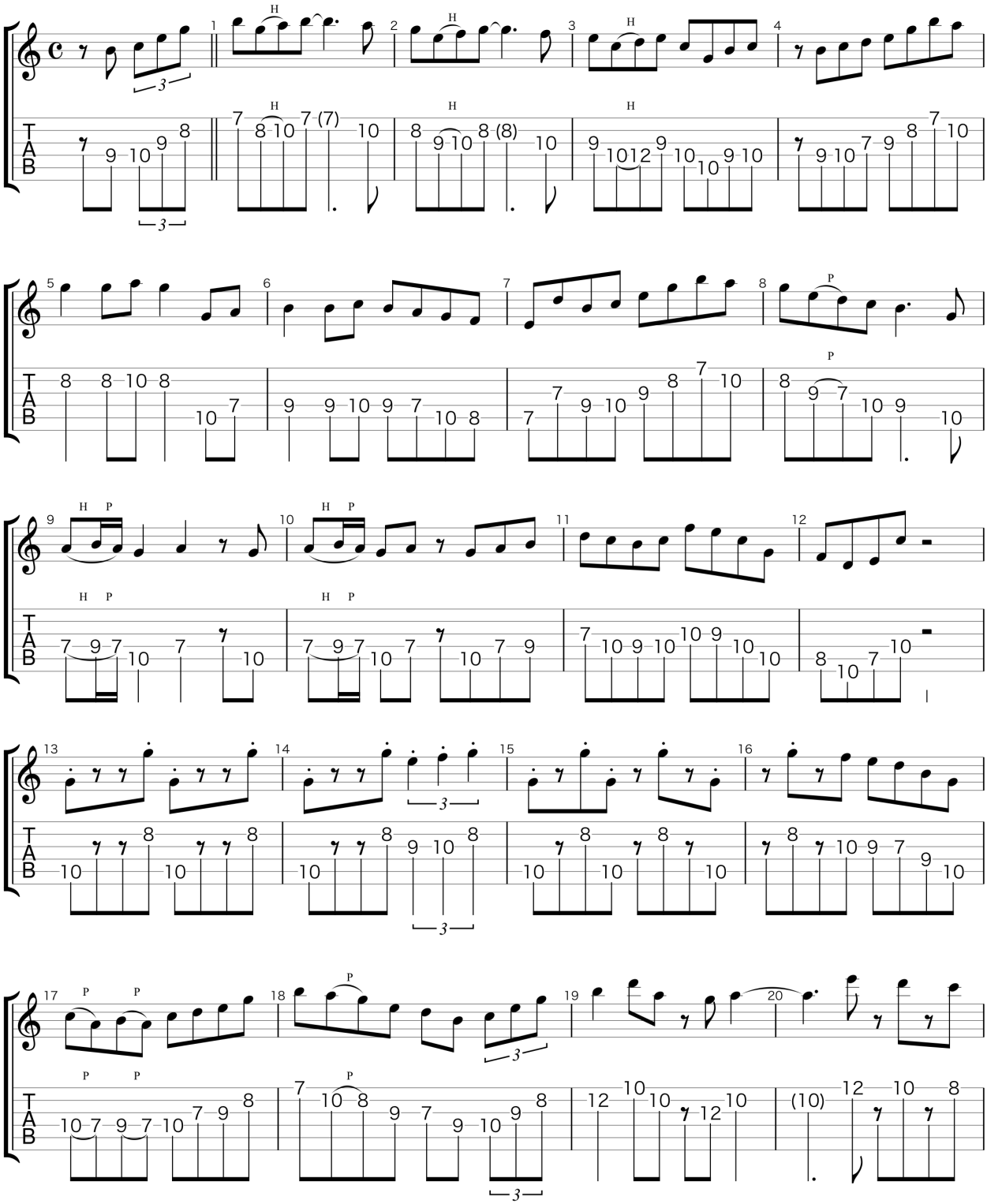
– Ex.20 John Abercrombie –

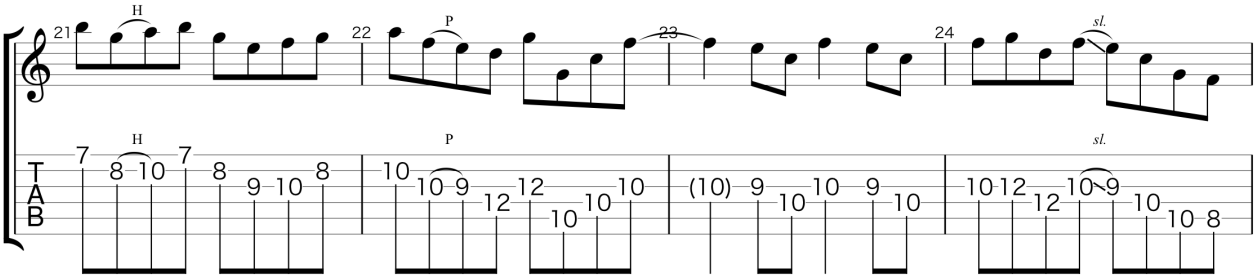


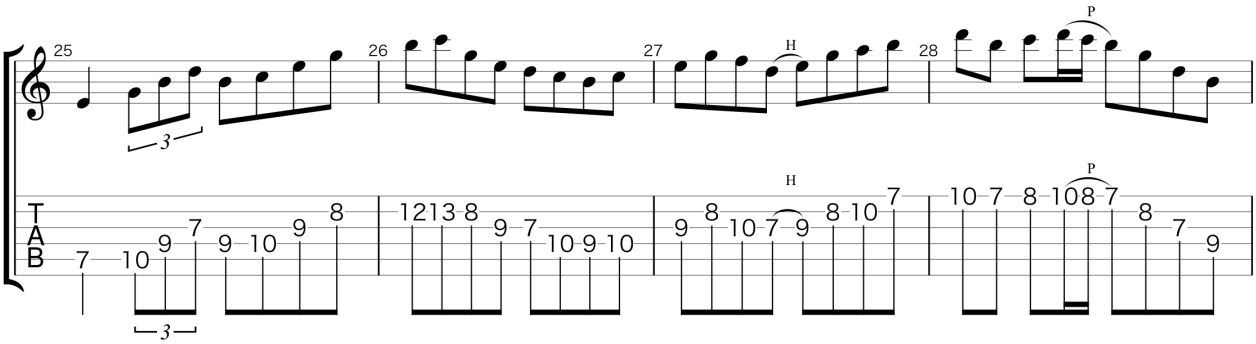
– Ex.21 Pat Metheny –

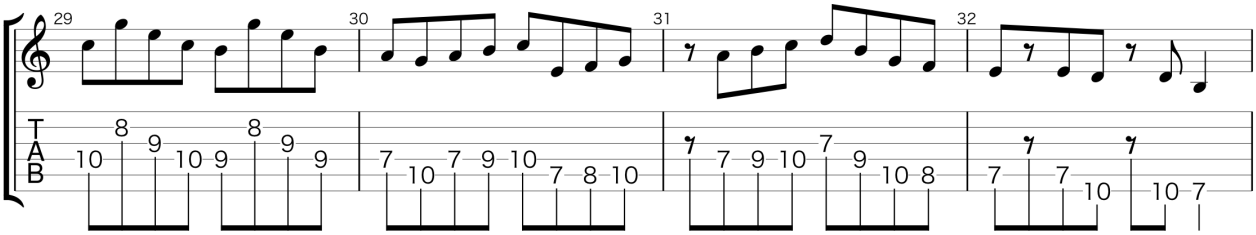


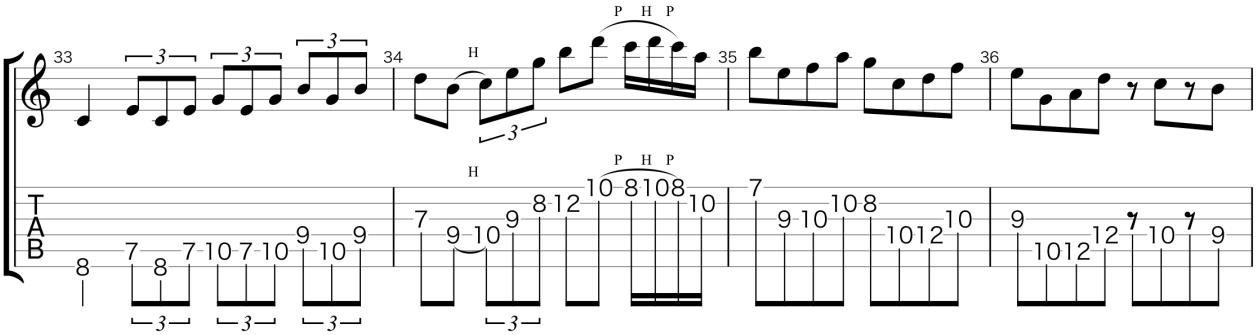
– Major Scale Etude –

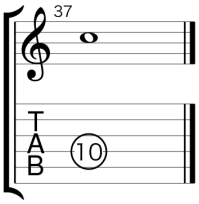












ある程度、演奏出来るようになった方は、２フレット下げて枯葉へ応用してみたり、１、２小節ずつ区切って、別のポジションで同じ音遣いを

▼投げ銭応援箱

https://www.paypal.me/mistletoepay/1000

Paypalを使用した投げ銭箱です。額は自由に変更できます。まだまだ制作頑張ります。応援、宜しくお願い致します。